

ChatGPT の可能性

ChatGPT とは

ChatGPT とは、OpenAI 社が開発した人工知能 (AI) のチャットボットの名称です。GPT は「Generative Pre-trained Transformer」の略であり、大量のテキストデータを学習して、人間のように文章を生成し、自然な形で会話をすることができる言語モデルの一つです。テスラの共同創業者兼 CEO として知られるイーロン・マスク氏が創業に関わり、マイクロソフト社が出資した AI の研究所で、現在は誰でも使えるサービスとして提供されています。

ChatGPT でできること

ChatGPT は、様々なことができます。以下は一般的な例です。

1. 質問応答: ChatGPT は、一般的な質問に対して回答を生成することができます。例えば、天気予報の問い合わせ、場所の検索、歴史的な出来事の説明などが含まれます。
2. 情報提供: ChatGPT は、特定のトピックに関する情報を提供することができます。例えば、ニュースのヘッドライン、スポーツのスコア、株価の情報などを提供することができます。
3. 予定の管理: ChatGPT は、予定の確認やスケジュールの管理をサポートすることができます。例えば、予定の追加や変更のリクエスト、予定の削除などを行うことができます。
4. 翻訳: ChatGPT は、異なる言語間の翻訳を行うことができます。例えば、日本語から英語への翻訳や、英語から日本語への翻訳などを行うことができます。

ChatGPT の活用

API (Application Programming Interface) を使うことで、業務に沿った色々な使い方が可能になります。例えばレポートの作成、分析資料、調査などの用途。また、自社のサイトやアプリの中に取り込むことで、自社のサイト案内や商品の説明にも活用できるようになるようです。

AI の可能性

3月31日にマイクロソフト社の創業者であるビル・ゲイツ氏が著書で AI について、「AI はユーザーの個人秘書またはコンシェルジュのような役割を担い、ユーザーの行動データなどからさまざまなことを管理してくれる。雑用が劇的に減ることと生産性の向上につながる。AI は仕事を奪うわけではなく、あくまでサポートする存在」とまで言っています。

OPENAI 社の HP にてアカウントを作成し、メールアドレスと電話番号を登録すれば利用可能です。

時間は限られているのでいかに時間を有効的に使うことができるかは、仕事を進めていく上で非常に重要な要素です。ぜひ ChatGPT を使って効率化を図ってみてください。こちらの記事作成も ChatGPT を使用してみました。

(文責：岡崎 優一)